

居住スペース、居住スタイルの提案コンペ SUS「t²住むためのプロダクト」Competition '15 開催記念

SUS「t²住むためのプロダクト」セミナー

世界に名だたるデザイナー・建築家3名が、居住スタイルやアルミ建築の未来を語る

FA向けアルミ製機器製品および機械装置の設計開発、製造、販売会社であるSUS(エスユウエス)株式会社(本社:静岡県静岡市 代表取締役社長:石田保夫 以下、SUS)は、2015年8月8日、野村コンファレンスプラザ日本橋にて、デザイン・建築分野の最前線で活躍する和田智氏、マーク・ダイサム氏、金田充弘氏を講師にお招きし、当社社長石田保夫とともに、アルミ建築の未来を語るSUS「t²住むためのプロダクト」セミナーを下記の通り開催します。

参加費は無料。応募は当社WEBサイトにて受け付けており、締切りは7月24日です(先着順、定員になり次第締め切り)。

本セミナーは、アルミ製居住ユニット『t²(ティーツー)』^{※1}を用いた新しい居住スペース、居住スタイルの提案コンペティション、SUS「t²住むためのプロダクト」Competition '15の開催を記念して実施します。テーマは、コンペティションのテーマでもある「メタボライジング」(常に「新陳代謝=メタボリズム」が起きている状態)。コンペティションの審査委員を務める4名にそれぞれご講演いただくとともに、後半の座談会では、「住まい」「プロダクト」「ノマド」「方丈」といったキーワードを軸にコンペティションに対する思いや期待を語っていただきます。

記

日 時 : 2015年8月8日(土) 15:00~17:50(受付開始 14:30)

会 場 : 野村コンファレンスプラザ日本橋 大ホール(受付5階) 住所:東京都中央区日本橋室町2丁目4番3号

講 師 : 和田智氏 (カー&プロダクトデザイナー/SW design 代表取締役 CEO)

マーク・ダイサム氏 (建築家/クライン ダイサム アーキテクト代表)

金田充弘氏 (構造エンジニア/東京藝術大学美術学部准教授/Arup ロンドン事務所)

石田保夫 (SUS 代表取締役社長)

申込み : 特設サイト <http://ecom.sus.co.jp/competition2015> ※SUS公式サイト内

締 切 り : 2015年7月24日(金)

プログラム(予定): 15:00~16:15 各審査員講演

16:30~17:25 座談会 (和田智氏、マーク・ダイサム氏、金田充弘氏、石田保夫)

17:25~17:45 質疑応答

【本件に関するお問い合わせ】

SUS東京広報センター(アズ・ワールドコム ジャパン内) 担当:水谷、星野 / 電話:03-5575-3228

SUS株式会社 広報担当: 関口 / 電話: 03-5652-2393

<参考資料>

■講師(審査委員)プロフィール

和田 智 氏

- 1984年 武蔵野美術大学基礎デザイン学科卒
- 1984年 日産自動車入社、92年より同社シニアデザイナー
- 1989～91年 英国ロイヤル・カレッジ・オブ・アート(UK)
- 1998年 アウディAG / アウディ・デザインへ移籍 同社シニアデザイナー兼クリエイティブマネージャー
- 2008年 VW アウディ LA スタジオ(DCC クリエイティブマネージメント)
- 2009年 アウディAG/アウディデザインクリエイティブマネージメント後、株式会社 SW design 設立 代表取締役 CEO

代表作

初代セフィーロ、初代プレセア、セフィーロワゴン、アウディ・A6、アウディ・Q7、アウディ・A5、アウディ・A1、アウディ・A7、ISSEY MIYAKE WATCH「W」ほか

主な受賞歴

ドイツ連邦デザイン大賞(オスカー大賞)、日本グッドデザイン賞、ヨーロッパデザイン賞、ワールドカーオブザイヤー(金賞)

マーク・ダイサム 氏

- 1985年 ニューキャッスル大学卒
- 1988年 ロイヤル・カレッジ・オブ・アート修了(イギリス、ロンドン)
- 1986年 SOM(アメリカ、シカゴ)
- 1988年 SOM(イギリス、ロンドン)
- 1989年 伊東豊雄建築設計事務所
- 1991年 クライン ダイサム アーキテクツ設立

代表作

代官山 T-SITE、湘南 T-SITE、熊本南警察署熊本駅交番、ソニーストア、SHISEIDO THE GINZA、グーグル東京オフィス、リーフ・チャペルほか

主な受賞歴

日本図書館協会建築賞、JCD デザイン賞優秀賞、D&AD Awards 環境・建築部門、日経ニューオフィス賞 経済産業大臣賞 同 クリエイティブオフィス賞、British Business Awards、コーポレート・イノベーション賞

金田 充弘 氏

- 1994年 カリフォルニア大学バークレー校環境デザイン学部建築学科卒業
- 1996年 カリフォルニア大学バークレー校工学部土木環境工学科修士課程修了
- 1996年～2005年 Arup 東京事務所勤務
- 2005年 Arup ロンドン事務所勤務
- 2007年 東京芸術大学美術学部准教授

主な構造設計プロジェクト

米原幼稚園、メゾンエルメス、富弘美術館、砥用町林業センター、サラゴサ万博ブリッジパビリオン
サーペンタインギャラリーサマーパビリオン 2009 ほか

主な受賞歴

松井源吾賞受賞、BCS 賞、アメリカンウッドデザインアワード、アーキテクチャーレビューアワード

■SUS「t²住むためのプロダクト」Competition '15

SUS「t²住むためのプロダクト」Competition '15は、アルミ製居住ユニット『t²(ティーツー)』^{※1}を用いた新しい居住スペース、居住スタイルの提案を募集するコンペティションです。

テーマは、「メタボライジング」。住むためのプロダクトである『t²』の、「増やせる。減らせる。動かせる。」という特徴を最大限に生かして、「いま」という時間、「ここ」という空間にとらわれない、居住の新しい概念を募集します。提案に使用する『t²』のユニット数に制限はなく、敷地や居住対象の設定も自由です。

詳細はこちらでご確認ください。 <http://ecom.sus.co.jp/competition2015/>

※SUS「t²住むためのプロダクト」Competition '15の詳細は、2015年6月25日にプレスリリースにて配信しています。

■『t²』について

『t²』は、移設可能なアルミ製ミニマル居住ユニットです。SUSは、アルミが建築構造材として認可された2002年より、同素材を用いた建築構造物の設計、開発に取り組んでいます。建築部材としてのアルミの可能性を追求すべく、さまざまなアルミ建築を手掛ける中で培った経験をもとに開発されたのが、『t²』です。住まいという概念を“プロダクト化”することで、生活環境の変化に合わせて住まいを代謝させるという新しいライフスタイルを提案する製品で、アルミの特性であるリユース・リサイクル性の高さに加え、移設や移動の容易さ、自由度の高さを兼ね備えています。



t²ユニット外観



t²ユニット内観



SUS 静岡事業所実験棟

■SUS(エスユウエス)株式会社 概要

本 社： 静岡県静岡市駿河区南町 14-25 エスパティオ 6F

設 立： 1992年6月19日

資 本 金： 2億9,000万円

売 上 高： 206億5,400万円（2015年2月期連結売上 単体では175億7,400万円）

従業員数： 648名（2015年5月1日現在）

事業内容： FA向け機械装置およびユニット機器製品の設計開発・製造・販売。

アルミ製住宅および建築用アルミ構造材の設計開発、製造販売。

アルミ製家具およびアルミ建材の製造販売。